

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	一人ひとりの状況にあった分かりやすい計画を作成し、実践結果を次につなげていき、利用者のよりよい充実した生活に活用できることを期待する。	ケアマネだけでなく、だれが見ても分かりやすい計画書を作成し、結果につなげられるようにする。	ひとつのケアプランについて、職員全員で達成できるよう努力し、達成すれば、又、次のケアプランというように全体的なケアプランでなく一つのケアプランにしばり、達成感を共有できるようなケアプランをたてていく。	6ヶ月
2	35	海に近い立地でもあり、津波についての避難マニュアルの作成が望まれる。	地震、津波等避難マニュアルの作成と避難場所の確保。	地域住民と話し合い、避難場所を確保する。 避難マニュアルの作成。	6ヶ月
3	4	テーマを決めてゲストを招いたり、家族会の機能を持たせたりなど、毎回、形態や内容を工夫して、より有意義な会議となり運営に活かされることを期待する。	ワンパターンにならないよう、形態や工夫をこらし、有意義な運営推進会議が運営できるようになる。	今までは一組の家族にきてもらい会議を行っていたが、複数の家族に参加してもらい、ビデオを見たり、茶話会を行い日頃の家族の思いを話し合ったりと工夫をこらし有意義な会議を行っていく。又、行事にはたくさん家族に参加を呼び掛け、家族会も行っていく。	6ヶ月
4	23	一人ひとりの利用者の思いや意向を記録に残し、職員間で共有してよりよい支援に繋げていくことが望まれる。	私の気持ちシートの再作成をする。	私の気持ちシートを作成し、介護する中で気付いたことや、雑談の中で出た言葉を大事にし、記録に残していく。それを職員間で共有し支援に繋げていく。	3ヶ月
5	10	アンケートの実施や、意見交換の場を提供するなど、様々な角度から家族の意見を集められる様工夫し、運営に反映して行けることを期待する。	利用者家族等アンケートを作成し、郵送する。	アンケート用紙を作成し、無記名にて回答いただくようにする。日頃直接言いにくいことや、気持ちなど引き出せる様なアンケートを行い運営に反映していくよう心がける。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。